

平成30年度 滋賀県認知症介護実践者研修実施要領

1 趣旨

介護保険施設・事業所等に従事する介護の実務者が、認知症高齢者についての理解を深め、認知症高齢者の介護に関する基本理念と基本的知識ならびに技術を修得して、介護現場で尊厳を支えるケアをより実践的に展開できることを目的に実施します。

2 実施主体および実施機関

実施主体 滋賀県

実施機関 社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会（以下、事務局）

3 研修対象者

滋賀県内に所在する、下記の介護保険施設・事業所等に従事する介護職員および看護職員で、研修の全日程を受講することができる次の(1)または(2)に該当する者であって、原則として認知症介護基礎研修を修了し、加えて認知症介護の実務経験を2年以上有する者。

(1) 地域密着型サービス事業所のうち、指定・運営基準において受講が義務づけられた者

- ◆ 認知症対応型共同生活介護事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、認知症対応型通所介護事業所、複合型サービス事業所において、管理者または管理者となる予定の者。
- ◆ 認知症対応型共同生活介護事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、複合型サービス事業所において、計画作成担当者または計画作成担当者となる予定の者。

※ 現在、施設・事業所に所属していない方について

研修開始時から4週間の職場実習終了時まで関わる事ができる事例対象者の選出が可能な協力施設・事業所（下記(2)の施設・事業所のみ対象）が必要です。
受講決定後に、各自で手配してください。

(2) 自己研鑽のため受講を希望する者

下記の介護保険施設・事業所等に従事している者を対象とします。

- | | | |
|-----------|-----------------|--------------|
| ①介護老人福祉施設 | ②介護老人保健施設 | ③介護療養型医療施設 |
| ④通所介護事業所 | ⑤通所リハビリテーション事業所 | ⑥訪問介護事業所 |
| ⑦訪問看護事業所 | ⑧特定施設入居者生活介護事業所 | ⑨短期入所生活介護事業所 |

⑩地域密着型サービス事業所

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、夜間対応型訪問介護事業所、
地域密着型通所介護事業所、認知症対応型通所介護事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、
認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、複合型サービス事業所

4 研修定員

総員330名。1回につき110名定員で3回実施します。

5 研修日程等

講義・演習 8日間 職場実習 4週間（左の詳細は研修プログラムを参照ください。）

※日程は都合により変更することがあります。

	日 程	申し込み期間（事務局必着）
第1回	平成30年 5月21日～平成30年 7月24日	平成30年 4月 2日～ 4月10日
第2回	平成30年 8月20日～平成30年10月25日	平成30年 7月 2日～ 7月10日
第3回	平成30年11月20日～平成31年 1月23日	平成30年10月 1日～10月10日

【受講の留意点】

全課程（8日間）受講可能であるか研修日程等をご確認のうえ、お申込みください。

課程の構成上、途中で欠席されると欠席日以降の日程は出席できなくなります。ご注意ください。

6 受講申込方法

施設・事業所の長は、申し込みしようとする者の「受講申込書（別紙様式1）」を作成のうえ、申し込み期間内に以下の提出先へ送付または持参してください。

なお、FAXによる申し込みは受理しませんのでご注意ください。

受講申込書提出先

- (1) 地域密着型サービス事業所のうち、指定・運営基準において受講が義務づけられた者

→ 各市町担当課

※ 地域密着型サービス指定基準等において受講が義務付けられている場合に限り、事業所所在（予定）地の市町に推薦書の発行を依頼できます。

※ 市町担当課におかれては、事業者から提出された申込書を取りまとめのうえ、「推薦書（別紙様式2）」を添え、申し込み期間内（上記5参照）に事務局へ送付してください。

- (2) 自己研鑽のため受講を希望する者

→ 事務局（社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 福祉研修センター）

7 受講の決定

- (1) この研修が義務付けられている職務（地域密着型サービス事業所の指定基準による）への就任を予定する本要領第3項（1）に規定する者を優先して受講決定します。

なお、定員超となる場合は、厳正なる抽選により決定します。

- (2) 受講の可否等については、申込者全員に次のとおり通知します。

- ① 地域密着型サービス事業所のうち、指定・運営基準において受講が義務づけられた者
→ 推薦者（市町長）、および被推薦者（当該各施設・事業所の長）に通知します。
- ② 自己研鑽のため受講を希望する者
→ 各施設・事業所の長に通知します。

8 誓約書ならびに事前レポートの作成・提出

受講決定後に「滋賀県認知症介護実践者研修の受講にかかる誓約書」と事前レポートを作成・提出していただきます。

9 受講料等

受講料額 21,150円

受講決定後、指定する期日までに振り込みにてお支払い下さい。

なお、受講料振込後は原則として返金いたしません。

10 修了証書の交付

全課程を修了した方へ滋賀県知事の修了証書を交付します。

なお、修了については、全日程を出席し、課題を期限までに提出した人となります。

11 その他

- (1) 研修会場へご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
- (2) 昼食は各自でご用意ください。なお、館内のレストランをご利用いただくこともできます。

気象等警報が発令された場合や、滋賀県や会場所在地の官公署等からの事業の自粛勧告があった場合など、やむを得ず研修を延期または中止することがあります。

このような場合は、下記ホームページの右上にある「緊急のお知らせ」でお確かめください。

ホームページアドレス（滋賀県社会福祉協議会） <http://www.shigashakyo.jp/>

1.2 研修会場

滋賀県立長寿社会福祉センター（滋賀県草津市笠山七丁目8番138号）

【交通案内】

JR瀬田駅からバス利用 長寿社会福祉センター前BS下車 約15分

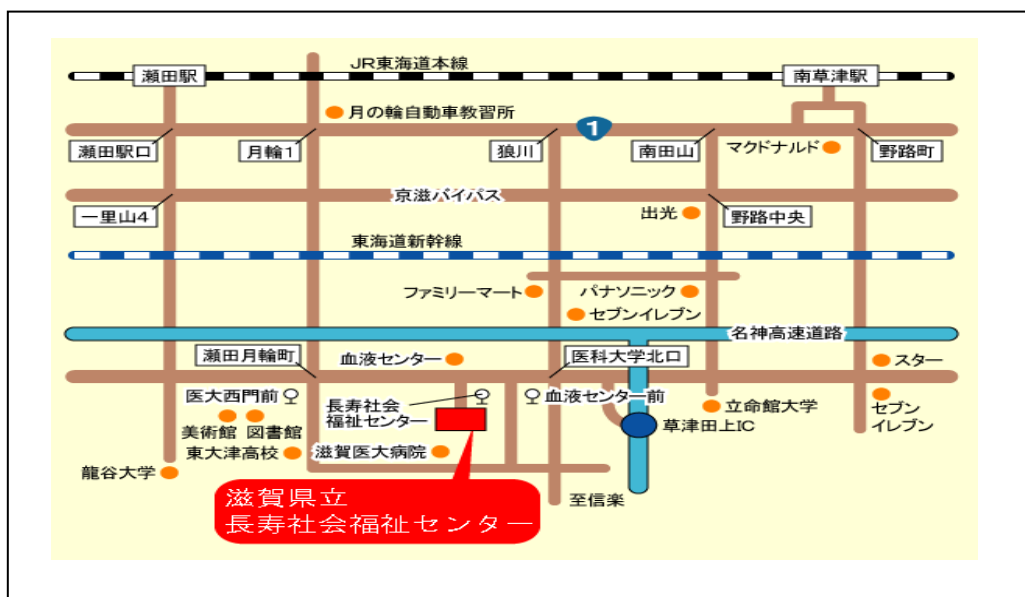
●帝産バス③番のりば：滋賀医大行き（レストタウン・長寿社会経由）

8：30発 9：00発

※「龍谷大学行き」のバスは、県立長寿社会福祉センターには停車しません。ご注意ください。

※掲載しているバスダイヤは、ダイヤ改正や運行状況等により変わります。事前にバス会社にお確かめのうえ利用ください。

【会場付近案内図】



お申込み・問い合わせ先（事務局）

社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 福祉研修センター

TEL 077-567-3927 FAX 077-567-3910

担当 檜山・徳田

〒525-0072 草津市笠山7丁目8-138 県立長寿社会福祉センター内

平成30年度 滋賀県認知症介護実践者研修プログラム

平成30年4月1日現在

(敬称略)

日程	第1回	第2回	第3回	時間	区分	教科名	ねらい	担当講師・指導者
1 日 目	5月 21日 (月)	8月 20日 (月)	11月 20日 (火)	8:40 ~ 9:00		受付		
				9:00 ~ 9:10	連絡	事務連絡・オリエンテーション		事務局
				9:10 ~ 12:25 (休憩 15分含む)	講義 演習	研修目的 認知症介護の理念の構築	研修目的を理解し、受講の方向性を明確にする。 ・高齢者の尊厳を支えるケアを理解し、介護の理念とは何か、気づく事ができる。	社会福祉法人鶴寿会 サンライフたきの里 施設長 岩尾 貢
				12:25 ~ 13:15	休憩			
				13:15 ~ 16:30 (休憩 15分含む)	講義	意思決定支援と権利擁護	・理念を踏まえ、自らの認知症介護の理念を構築することができる。 ・認知症により、日常生活の中で制限されてしまう個人の自由や意思決定が、本来どのように保障されるべきかを理解する。	社会福祉法人鶴寿会 サンライフたきの里 施設長 岩尾 貢
16:30 ~ 16:40		1日の振り返り		事務局				
2 日 目	5月 31日 (木)	8月 28日 (火)	11月 27日 (火)	8:40 ~ 9:00		受付		
				9:00 ~ 9:10	連絡	事務連絡・オリエンテーション		事務局
				9:10 ~ 12:25 (休憩 15分含む)	講義 演習	家族の理解	・家族の立場および認知症の人にとっての家族の役割について理解を深める。 ・家族間の課題を理解し、家族への支援の重要性を理解する。	認知症介護指導者 + 認知症の人と家族の会
				12:25 ~ 13:15	休憩			
				13:15 ~ 16:30 (休憩 15分含む)	講義	認知症の疾患理解	・医学的理解がケアをするうえで必要なことを理解する。 ・認知症を疾患別に理解し、中核症状に対するケアを理解する。	公立甲賀病院 神経内科部長・地域医療連携部長 小河 秀郎
16:30 ~ 16:40		1日の振り返り		事務局				
3 日 目	6月 2日 (土)	9月 1日 (土)	12月 1日 (土)	8:40 ~ 9:00		受付		
				9:00 ~ 9:10	連絡	事務連絡・オリエンテーション		事務局
				9:10 ~ 12:25 (休憩 15分含む)	講義	人的環境、居住環境、地域社会環境を踏まえた認知症の人の生活環境を考える	・認知症高齢者を取り巻く人間関係としての人的環境、住まいを中心とした住居環境、これらを取り巻く地域社会、社会制度などの地域社会環境について、理解を深め、その環境の持つ意味を考え援助者として環境に働きかける重要性を理解する。 ・上記を踏まえ、事例を通して具体的に介護における環境のあり方の理解を深め、環境へのかかわり方を考える。	特別養護老人ホームアンタレス 在宅部長 鈴木雅晴
				12:25 ~ 13:15	休憩			
				13:15 ~ 16:30 (休憩 15分含む)	講義 演習	コミュニケーションの本質と方法	高齢者だけでなく、家族や他の援助者等とのコミュニケーションに際して、コミュニケーションの本質(意義・目的とすること)を理解し、その上で実践で活用できる技法の基本を理解する。	滋賀医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部 言語聴覚士 川見 員令
16:30 ~ 16:40		1日の振り返り		事務局				
4 日 目	6月 5日 (火)	9月 4日 (火)	12月 5日 (水)	8:40 ~ 9:00		受付		
				9:00 ~ 9:10	連絡	事務連絡・オリエンテーション		事務局
				9:10 ~ 12:25 (休憩 15分含む)	講義 演習	アセスメントに必要な8つの視点とは 認知症高齢者の理解	アセスメントの重要性とケアプランの基本的な考え方を理解する 本人の尊厳を支えるための認知症介護のアセスメントの視点や基本的な考え方を理解する。	認知症介護指導者 + ファシリテーター6名
				12:25 ~ 13:15	休憩			
				13:15 ~ 16:30 (休憩 15分含む)	講義 演習	認知症高齢者の理解	午前と同じ	認知症介護指導者 + ファシリテーター6名
16:30 ~ 16:40		1日の振り返り		事務局				

平成30年度 滋賀県認知症介護実践者研修プログラム

平成30年4月1日現在
(敬称略)

日程	第1回	第2回	第3回	時間	区分	教科名	ねらい	担当講師・指導者
5日目	6月 12日 (火)	9月 13日 (木)	12月 11日 (火)	8:40 ~ 9:00		受付		
				9:00 ~ 9:10	連絡	事務連絡・オリエンテーション		事務局
				9:10 ~ 12:25 (休憩 15分含む)	講義	認知症高齢者のアセスメントと生活支援(1)	各自の事例を用い、アセスメントの重要性、ケアプランの基本的な考え方を理解し、ケアプランを作成する。	認知症介護指導者 + ファシリテーター6名
				12:25 ~ 13:15	休憩			
				13:15 ~ 16:30 (休憩 15分含む)	講義 演習	認知症高齢者のアセスメントと生活支援(1)	午前と同じ	認知症介護指導者 + ファシリテーター6名
				16:30 ~ 16:40		1日の振り返り		事務局

6日目	6月 19日 (火)	9月 20日 (木)	12月 17日 (月)	8:40 ~ 9:00		受付		
				9:00 ~ 9:10	連絡	事務連絡・オリエンテーション		事務局
				9:10 ~ 12:25 (休憩 15分含む)	講義 演習	認知症高齢者のアセスメントと生活支援(2)	(1)と同じ	認知症介護指導者 + ファシリテーター6名
				12:25 ~ 13:15	休憩			
				13:15 ~ 16:30 (休憩 15分含む)	講義 演習	アセスメントとケアプラン 職場実習オリエンテーション	・総合的にアセスメントした結果から、実習課題を設定し、ケアプランを再評価する。 ・職場実習の目的・目標を明確にする。	認知症介護指導者 + ファシリテーター6名
				16:30 ~ 16:40		1日の振り返り		事務局

研修6日目以降の4週間					実習	自施設実習(4週間)		
-------------	--	--	--	--	----	------------	--	--

7日目	7月 23日 (月)	10月 24日 (水)	1月 22日 (火)	8:40 ~ 9:00		受付		
				9:00 ~ 9:10	連絡	事務連絡・オリエンテーション		事務局
				9:10 ~ 12:25 (休憩 15分含む)	講義 演習	実習報告	・実習を設定した課題に沿ってできたかを各自で振り返り、学びを共有する。 ・研修成果を実践で活用するための今後の自施設での取り組みを検討して発表する。 ・研修での学びを全体で共有し、今後の自施設での取り組みについて課題を明確にする。	認知症介護指導者 + ファシリテーター6名
				12:25 ~ 13:15	休憩			
				13:15 ~ 16:30 (休憩 15分含む)	講義 演習	実習報告	・実習を設定した課題に沿ってできたかを各自で振り返り、学びを共有する。 ・研修成果を実践で活用するための今後の自施設での取り組みを検討して発表する。 ・研修での学びを全体で共有し、今後の自施設での取り組みについて課題を明確にする。	認知症介護指導者 + ファシリテーター6名
				16:30 ~ 16:40		1日の振り返り		事務局

8日目	7月 24日 (火)	10月 25日 (木)	1月 23日 (水)	8:40 ~ 9:00		受付		
				9:00 ~ 9:10	連絡	事務連絡・オリエンテーション		事務局
				9:10 ~ 12:20 (休憩 15分含む)	講義 演習	実習報告・総括	・実習を設定した課題に沿ってできたかを各自で振り返り、学びを共有する。 ・研修成果を実践で活用するための今後の自施設での取り組みを検討して発表する。 ・研修での学びを全体で共有し、今後の自施設での取り組みについて課題を明確にする。	認知症介護指導者 + ファシリテーター6名
				12:20 ~		閉講(修了証交付)		認知症介護指導者